

Press Release

2008年 6月 3日

報道関係 各位

次世代 ZIP 製品、UNIX/Linux/Windows サーバー向け、SecureZIP for Server v12、PKZIP for Server v12 を販売開始！

■ エクセルソフト株式会社（東京都港区 代表取締役 渡辺光敏 資本金1千万円 TEL 03-5440-7875）は、ピーケーウェア・ジャパン株式会社の次世代 ZIP 製品、UNIX/Linux/Windows サーバー向けデータ セキュリティ ソフトウェアである SecureZIP for Server v12 と圧縮・解凍 ソフトウェアである PKZIP for Server v12 を 2008年 6月 3日より日本国内において販売を開始します。

■ 製品名

- SecureZIP for Server v12
(セキュアジップ フォー サーバー)
- PKZIP for Server v12
(ピーケージップ フォー サーバー)



```
C:\> C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
C:\> pkzipc -add -passphrase=mypassphrase test.zip test.txt
SecureZIP(R) Server Version 12 for Windows Evaluation Version
Portions copyright (C) 1989-2008 PKWARE, Inc. All Rights Reserved.
PKZIP Reg. U.S. Pat. and Tm. Off. Patent No. 5,051,745
Other U.S. and international patent applications pending

  Strongly encrypting files with a passphrase using AES (256-bit)
  Using default compression method

Updating .ZIP: test.zip
Updating File: test.txt   Deflating   (37.0%), Encrypting, done.
```

■ 製品カテゴリー： データ セキュリティ、ファイル圧縮・解凍ツール

■ 製品概要

SecureZIP は、データ圧縮の ZIP 標準にデータ セキュリティの機能を付加したセキュア・データコンテナです。「次世代 ZIP」とは、データに対する圧縮、アーカイブ、暗号化、認証を SecureZIP 一つのソリューションで実現するデータ セキュリティです。ZIP 標準に基づく SecureZIP のデータ コンテナは、デスクトップから、サーバー、ミッドレンジ、そしてメインフレームまでクロス プラットフォームでのデータのポータビリティ（可搬性）を実現します。データが保存され、移動するという両局面で、データの機密性、安全性を確保したデータ セキュリティを実現します。

SecureZIP for Server の強度な暗号化は、サーバー上のデータを保護し、更に、バックアップファイルと転送ファイルを保護します。コマンドライン インターフェースを提供するので、バックアップのスケジュール化、レポートの配布やファイル転送、ファイルの暗号化、デジタル署名やファイル名の暗号化などの処理をスクリプト化し自動化することができます。シンプルな ZIP 標準で、サーバー管理者にとって、容易な導入、運用および保守が実現できます。

PKZIP for Server は SecureZIP for Server の簡易版で使いやすいコマンドライン インターフェースによるファイルの圧縮・解凍ツールです。

新バージョン v12 では、パイプライン処理による外部アプリケーションとの連携機能や FIPS 140 準拠モードをサポートする SFX モジュールを追加しました。

■ SecureZIP for Server v12 の新機能

- アプリケーション統合 - 新しい stream と rename オプションでは、名前付きパイプと UNIX のソケットなど STDIN や特殊なファイルからアーカイブヘーダのストリームが可能です。
- ZDW 解凍 - translate オプションでは、新しい EBCDIC line-ending translation のサブオプションを備え、可変長レコードを保存するために SecureZIP for z/OS の ZDW (Zip Descriptor Word) オプションを使用して、圧縮したメインフレーム データの解凍をサポートします。
- FIPS 140 準拠の SFX エンジン - FIPS モードで作成した SFX (self-extracting) アーカイブは、そのファイルを解凍する際に、そのファイルが FIPS SFX であることを認識し、FIPS-mode で動作します。

■ システム要件

- Windows 2000 SP4 またはそれ以降 (IE 6.0 またはそれ以降が必要)
- Solaris 8 またはそれ以降 (UltraSparc プロセッサのみ)
- HP-UX 11 またはそれ以降
- IBM AIX 5.1 またはそれ以降
- Linux カーネル 2.4 またはそれ以降 (RedHat および SuSE)

■ 価格

- お問い合わせ
本製品は CPU ライセンスで、サーバーに搭載される合計 CPU 数で価格が決まります。

■ エクセルソフト株式会社について

エクセルソフト株式会社は、ソフトウェア開発ツールを中心に世界中の優れたソフトウェアを日本およびアジアにおいて販売しています。コンパイラ、デバイスドライバ開発ツール、ローカライゼーション用ツール、ヘルプ作成ツールなど幅広い製品を提供し、今日のコンピュータ ユーザーの多様なニーズに応えています。ソフトウェアの日本語および他言語へのローカライズ業務も承っています。

このプレス・リリースについてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

[お問い合わせ先] エクセルソフト株式会社 営業部

TEL:03-5440-7875

URL: <http://www.xlsoft.com/jp>

FAX:03-5440-7876

E-mail: xlsoftkk@xlsoft.com